



火災予防3分間チャレンジ～たばこ火災編～



新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策に伴う外出自粛で、御自宅で過ごす時間が増えていませんか？ じっくり時間が取れる今だからこそ、火災予防に取り組みましょう！

令和元年に発生した火災で最も多かった原因は、「たばこ」です（38件発生）。
今回はたばこ火災について確認しましょう！



01:00

まずは、たばこ火災の怖さを理解しましょう！

- 無炎燃焼から大きな火災に！



たばこ火災は、はじめは炎を伴わない無炎燃焼で、布団や畳を焦がしながら、徐々に燃え広がるため、火災に気付きにくい性質があります。発火するまでに時間が掛かります（数十分から数時間）。



02:00

次に、喫煙場所の確認をしましょう！

- 決められた場所で喫煙をしていますか？



（忙しい朝など、通勤通学の準備をしながら、喫煙することで、知らないうちに火種が落下し、外出後に出火することがあります。）

- 喫煙場所は安全な場所ですか？

（喫煙場所は布団など周りに燃えやすい物がない場所にしましょう！）



03:00

最後に、使用している灰皿の確認をしてみましょう！

- ペットボトルやカップ麺容器を灰皿代わりにしていませんか？

（ペットボトルやカップ麺容器から出火することがあります。）

- 吸い殻は確実に消火してから捨てていますか？

（消火しきれしていない吸い殻から出火することがあります。）

（霧吹きで水を掛けるなど、確実に消火してから捨てましょう！）

